

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：警察費 項：警察活動費 目：交通指導取締費

事業名 感染症対策強化事業費(資機材整備)

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

警察本部 警備部 警備第二課 電話番号：058-271-2424 (内 5761)

E-mail：c18873@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 7,902 千円 (前年度予算額：3,039 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	3,039	0	0	0	0	0	0	0	3,039
要求額	7,902	0	0	0	0	0	0	0	7,902
決定額	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 要求内容

(1) 要求の趣旨(現状と課題)

今後第2波、第3波の感染拡大が懸念される新型コロナウイルス感染症に対して、警察活動における「感染防止対策」を強化し、コロナ社会を生き抜く県民の安全・安心な暮らしを守る。

具体的には、警察署窓口等において感染が発覚した場合でも、発生後短時間で警察署敷地内の屋外に臨時行政窓口を設置し、窓口業務を停滞させることなく、県民のための窓口業務等必要な対応スペースを確保するために必要な装備資機材を整備する。

(2) 事業内容

警察署において新型コロナウイルスの感染者が発生した場合に、県民への感染拡大を防ぎ、窓口サービスを継続するために臨時行政窓口用テントセットを整備する。

■新型コロナウイルス感染防止対策用装備資機材の整備

- ア 臨時行政窓口設置用蛇腹式テント 13 張
- イ 臨時行政窓口用折り畳み机他セット 13 式

(3) 県負担・補助率の考え方

コロナ禍における万一の事態を想定し、県下の全警察署において県民からの申請、届出手続きを受け付けている窓口（自動車保管場所、運転免許証、道路使用、風俗営業、古物、猟銃、遺失物等）の業務を継続させるための事業であり、県費負担は妥当である。

(4) 類似事業の有無

無し

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
需用費	2,605	臨時行政窓口用折り畳み机他セット 13 式 折り畳み椅子、ミーティングボード、運搬台車、LED ランタン、カゴ台車他
備品購入費	5,297	臨時行政窓口設置用蛇腹式テント 13 張
合計	7,902	

決定額の考え方

整備済みのテントの使用実績がないため、計上を見送ります。

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「清流の国ぎふ」創生総合戦略

Ⅱ-2-(2)-③ 犯罪・交通事故防止の推進

(2) 国・他県の状況

まん延防止は新型コロナウイルス感染症対策の実施に関する重要事項である。

(3) 後年度の財政負担

今後新型コロナウイルスの感染拡大状況によって、必要な資機材の整備を検討する。

(4) 事業主体及びその妥当性

県民の生命、身体及び財産の保護を責務とする警察活動を維持するための施策であり、県が主体となることは妥当である。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
いつ発生するかわからない窓口担当者の新型コロナウイルス感染に備え、軽量で簡易に組み立て可能な臨時行政窓口設置用装備資機材を整備する。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移	現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
					%
					%

○指標を設定することができない場合の理由

ウイルス感染防止のための資機材整備であるため、目標設定することは困難である。

（前年度の取組）

- ・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

- ・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か） ○：必要性が高い △：必要性が低い 	
(評価)	<p>○</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大時においても、県民の生命、身体及び財産の保護を責務とする警察活動を維持するための施策であり必要性は高い。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか） ○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている △：まだ期待どおりの成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか） ○：効率化は図られている △：向上の余地がある 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>今後における感染拡大状況及び、使用実績における数量的な評価を行い、不足する場合は整備数の拡充を検討する。</p>

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由や期待する効果 など	【○○課】